

STAGE+を楽しむ(229)(HP 収載)

—グリーグのピアノ協奏曲とラフマニノフのパガニーニの主題による狂詩曲—

1. 始めに

前報(228)に引き続き、STAGE+の辻井伸行のグリーグのピアノ協奏曲とラフマニノフのパガニーニの主題による狂詩曲の演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回は、STAGE+の辻井伸行のグリーグのピアノ協奏曲とラフマニノフのパガニーニの主題による狂詩曲の演奏を選びました。

グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品 16

ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲

辻井伸行, ロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団, ワシーリ・ペトレンコ

エドヴァルド・グリーグ：ピアノ協奏曲 イ短調 作品 16

セルゲイ・ラフマニノフ：パガニーニの主題による狂詩曲 作品 43

序奏: Allegro vivace

第 1 変奏: Allegro vivace

主題: L'istesso tempo

第 2 変奏: L'istesso tempo

第 3 変奏: L'istesso tempo

第 4 変奏: Piu vivo

第 5 変奏: Tempo precedente

第 6 変奏: L'istesso tempo

第 7 変奏: Meno mosso, a tempo moderato

第 8 変奏: Tempo I

第 9 変奏: L'istesso tempo

第 10 変奏: Poco marcato

第 11 変奏: Moderato

第 12 変奏: Tempo di minuetto

第 13 変奏: Allegro

第 14 変奏: L'istesso tempo

第 15 変奏: Piu vivo scherzando

第 16 変奏: Allegretto

第 17 変奏: Allegretto

第 18 変奏: Andante cantabile

第 19 変奏: A tempo vivace

第 20 変奏: Un poco piu vivo

第 21 変奏: Un poco piu vivo

第 22 変奏: Un poco piu vivo (Alla breve)

第 23 変奏: L'istesso tempo

第 24 変奏: A tempo un poco meno mosso



3. 試聴の経過

前回に引き続き、これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツも使用しています。さらに、スピーカーアキュライザーのマイナス端子への Crystal EpY-G の接続を継続し、PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結しています。この配信アルバムは、[ディスコグラフィ\(2018No.87\)](#)で報告した CD の収録曲と同じであり、このうちグリーグのピアノ協奏曲は 2018 年 5 月の演奏会でも聴いています。

グリーグのピアノ協奏曲は、辻井伸行のピアノの最初の一撃からして強烈な印象を与え、演奏会でも鋭角的でダイナミズムに溢れた演奏でしたので、このアルバムの配信でも同様です。

ラフマニノフのパガニーニの主題による狂詩曲は、辻井伸行のピアノは切れのよい演奏ですが、第 18 変奏 Andante cantabile では抒情性も発揮されます。

ペトレンコ指揮のロイヤル・リヴァプール・フィルハーモニー管弦楽団も切れがよくダイナミックな演奏で辻井伸行のピアノを支えます。

4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、アースアキュライザーの活用(6)で報告しましたようにアースの再構成を実施し、AV ドーナッツや Crystal EpY-G や PC の仮想アース Crystal E Jtune に Crystal E を連結した結果、辻井伸行のきれがよく、鋭角的でダイナミズムに溢れた演奏が再現されます。

以上